



「とんと」OHANAのスローガン：笑顔と地域社会参加

一人一人の意思を尊重し、心身に不便があっても生活に支障のない状態と生活を楽しむための支援を提供します。

質の高い生活をしていくことこそが、本当の意味での自律・自立性と考えます。

「とんと」OHANAでは、身体機能面の機能訓練に固執することなく、生活をしていく中でできることを増やし、楽しみを見つげ出し、いきいきとした生活を取り戻していけるよう、一緒にお手伝いさせていただきます。

★一日の流れ

9:20 集合

血圧測定など健康チェック

朝のミーティング・出席確認

回想法・各自が選択した午前の活動

12:00 昼食

13:30 各自が選択した午後の活動・機能訓練外出

15:00 おやつ 本日の振り返り

16:21 終了

※入浴をされる方は各活動の合間に入ってくださいになります。

作業活動内容（一部）

一例です。作業はご本人様と一緒に考えていきます。

- 栽培活動：園芸、花の水やり
- 家事活動：調理、おやつ作り、買い物、タオルたたみ、タオル干し、食器拭き、掃除
- スポーツ活動：テニス、卓球、ボウリング、バトミントン、バレーボール、ペタンク
- 趣味活動：革細工、籐細工、陶芸、水彩画、写真、編み物、書道
- 創作活動：季節の作品や塗り絵、貼り絵、壁画、室内飾り（工作活動全般）
- 娯楽活動：将棋、囲碁、麻雀、オセロ、花札、かるた
- レクリエーション活動：頭の体操、カラオケ
- 機能訓練外出：地域の公園（花見・散歩）、施設巡り、外食ツアー、七福神めぐり、工場見学
- 社会貢献活動：地域の公共施設の手伝いや清掃、学校とのコラボ、商店街とのコラボ、就労支援
- 認知機能練習：回想法、メモリーブック、リアリティーオリエンテーション、
高次脳機能障害アプローチ
- 生活行為動作練習：ADL（食事・排泄・入浴・整容・更衣・移動歩行立ち上がり）練習
IADL（家事・金銭管理・服薬管理・電話の使用など）練習
- 徒手アプローチ：関節可動域練習、リラクゼーション、マッサージ、体操

作業療法士の考える作業とは・・・「人は作業をすることで元気（健康）になれる」

作業とは、人が何かを行うことです。しかしうまくできなくなるとこれまでの生活スタイルが変わってしまいます。再び大切な作業をすることでこれまでの自分を取り戻し、社会のなかでの居場所を得ることができます。このように作業を通じて社会参加を実現する方法として作業療法があります。作業療法は作業を健康の回復のために用いることです。



落ち着いた雰囲気のリビング



陽当たり抜群の食堂



広くて使いやすい浴室

“今”を大切に
した関わりを
目指します

